

セキュリティ対策を講じた入院患者さん用フリーWi-Fiの導入につきまして

前事務部長 櫛 田 裕 之

令和4年3月29日より、信州上田医療センターにご入院される患者さんの療養環境が更に向かうよう、現在、特別室料金を設定している一人用個室につきまして、パソコンやスマートフォンでのインターネット接続におきまして、フリーWi-Fiがご利用いただける環境を整えました。

具体的な運用方法につきましては、特別室のお申し込みをいただく際に、フリーWi-Fiのご利用のご案内（SSID、パスワードや接続マニュアル）を差し上げることとしております。

なお、セキュリティ対策を徹底し、ご入院される患者さんやご家族の大切な情報が漏洩しないよう、定期的にパスワード変更を行い、次のとおり、総務省「無線LANのセキュリティに関するガイドライン」における医療機関で重要となる対策ポイントに準拠して環境を整えております。

- ・来訪者向けWi-Fiと業務用無線LANは分離すること。
- ・機器管理用パスワードはして推測されにくいものを設定すること。
- ・無線LANの暗号化パスワードを掲示等する場合は解読リスクを認識すること。
- ・混雑を避けるために周波数やチャネルをよく検討すること。
- ・意図したエリア内に限ってサービスが提供されるように、電波の出力等について適切に調整すること。

（出典）総務省Webサイト https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/

今後とも、患者さんが安心安全に入院生活をお過ごしいただけますよう検討して参りますので、ご意見ご要望がございましたら、病院スタッフまでお声掛けくださいますよう、よろしくお願ひいたします。

「Wi-Fi提供者向けセキュリティ対策の手引き」で医療機関で特に重要と考えられる対策

来訪者向けWi-Fiと業務用無線LANは分離しましょう
また、機器管理用PWは推測されにくいものを設定しましょう

無線LANの暗号化パスワードを掲示等する場合は
解読リスクがあることを認識しましょう

設定の書き換え、
アクセスログの盗難



意図したエリア内に限ってサービスが提供されるように、電波の
出力等について適切に調整しましょう（電波漏れ等のリスク）

混雑を避けるために周波数やチャネルをよく検討しましょう
(業務用Wi-Fiや患者持込の回線との干渉リスク)

混雑により、データ入力中に切断して入力し直し



エリア外で勝手に利用され、悪意ある利用がされることも

セキュリティ対策を徹底し、大切な情報を守りましょう！

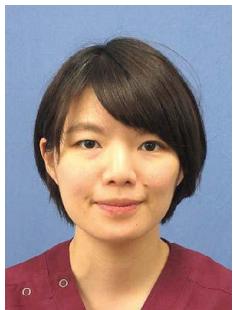
ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（出典）厚生労働省Webサイト

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/johoka/cyber-security.html

信州上田連携だより

新任医師の紹介



小児科医師 米川 茗

令和4年1月から当院に赴任いたしました、小児科の米川萌と申します。長野県中野市出身で、長野赤十字病院で初期研修を行い、信州大学小児医学教室に入局しました。

至らない点も多々あるかと思いますが、地域の子どもたちの力になれるように努力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

信州上田医療センター市民講座のケーブルテレビ放送開始に関するご案内

前経営企画室長 宮下 竜太郎

当院と上田ケーブルビジョン（UCV）とが協力し、4月からテレビでの「市民講座」を始めることとなりましたのでご案内いたします。新型コロナウイルスの感染症対策を踏まえ、密にならずに学ぶことができるシリーズ番組です。当院の取り組みについての紹介やがんを始めとする様々な疾病の専門家による解説をお送りします。病気の早期発見や健康増進のきっかけとしてご活用ください。

【番組名】：信州上田医療センター市民講座

【放送日】：毎週 火・木・土曜日

※なお、4月の放送予定は以下のとおりです。

■第1回 信州上田医療センターの診療体制について

講 師：院長 藤森 実

放送日：令和4年4月19日（火）、21日（木）、23日（土）

■第2回 がん診療体制と救急医療体制について

講 師：①がん診療体制について 副院長 横山 隆秀

②救急医療体制について 救急部長 大屋 房一

放送日：令和4年4月26日（火）、28日（木）、30日（土）

※放送予定時間はいずれも8時30分～、15時30分～、24時30分～です。

※上記の放送予定につきましては、編成等の都合により変更になる場合がございますので、何卒ご了承ください。



薬剤師の一口メモ

薬学部時代に研究していた生薬『シソ』

薬剤師 平山武宏

上田市民の皆様、初めまして。今回薬剤師の一口メモを担当します、平山武宏です。私が信州上田医療センターに配属となり、地元東京を離れて上田市民となってから丸4年が経ちました。新人のころは仕事を覚えるのに必死でしたが、今では仕事終わりに別所温泉の大湯へ通い、オフの日はドライブやキャンプ、冬は菅平高原でスキー三昧（今シーズン1級合格しました！）と信州上田での生活はとても充実していて楽しいです。

さて、薬剤師の一口メモのコーナーですので、薬学部時代に研究していた生薬『シソ』のお話をします。

『シソ』と言われて皆さんは何を思い浮かべるでしょうか？緑の大葉、青じそ、赤じそ、穂じそ、花穂じそ、芽じそ、刺身のツマ、そうめんの葉味、梅干しの色付け、ゆかり、しそジュース、などなど『シソ』は古くから日本で親しまれてきた野菜です。漢方薬の材料、生薬としてのシソは『蘇葉（ソヨウ）』といい、シソ特有の香りのある赤じそのことを指します。古くは金匱要略（きんきようりやく）という中国後漢（三世紀ごろ）の医学書に登場し、平安時代には日本でも広く栽培されていたそうです。

紫蘇特有の香り成分（ペリルアルデヒド）と色素成分（ポリフェノールの一種）が主な薬効成分です。軽い発汗作用と解熱作用、胃腸症状の改善、気持ちのいら立ち、高ぶりを抑え心を落ち着かせる効果があり、現在でも半夏厚朴湯、香蘇散などの漢方薬やアロマオイルの精油として利用されています。

シソは、古くから薬効があり、丈夫で育てやすいため重宝されてきた香味野菜です。生命力が非常に強く、多少日当たりが悪くてもよく育ち、こぼれ種だけで毎年育つほど丈夫なので初心者にもおすすめの野菜です。

庭先に数本あれば、ちょっとしたお料理に1～2枚摘んできて使ってとても便利です。夏場にシソジュースにして飲用するとおいしい夏バテ対策にもなります。お刺身についてくるように、殺菌効果や防腐効果にも優れているので、お弁当の彩りにも使えます。種を捲くのはちょうど4月ごろが良いようです。ぜひシソパワーで2022年も皆様健康にお過ごしください。

